

# 令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 宮城県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	精神医療センター（地方独立 行政法人宮城県立病院機構）	2	大崎市	大崎市民病院鹿島台分院	20
-	がんセンター（地方独立行政 法人宮城県立病院機構）	3	蔵王町	蔵王町国民健康保険蔵王病院	21
-	こども病院（地方独立行政法 人宮城県立こども病院）	4	川崎町	国民健康保険川崎病院	22
仙台市	市立病院	5	丸森町	丸森町国民健康保険丸森病院	23
石巻市	石巻市立病院	6	涌谷町	涌谷町国民健康保険病院	24
石巻市	石巻市立牡鹿病院	7	美里町	美里町立南郷病院	25
塩竈市	塩竈市立病院	8	女川町	女川町立病院	26
気仙沼市	気仙沼市立病院	9	南三陸町	南三陸病院	27
気仙沼市	気仙沼市立本吉病院	10	白石市外二町組合	公立刈田総合病院	28
登米市	登米市立登米市民病院	11	黒川地域行政事務組合	公立黒川病院	29
登米市	登米市立米谷病院	12	加美郡保健医療福祉行政 事務組合	公立加美病院	30
登米市	登米市立豊里病院	13	みやぎ県南中核病院企業 団	みやぎ県南中核病院	31
栗原市	栗原市立栗原中央病院	14			
栗原市	栗原市立若柳病院	15			
栗原市	栗原市立栗駒病院	16			
大崎市	大崎市民病院	17			
大崎市	大崎市民病院鳴子温泉分院	18			
大崎市	大崎市民病院岩出山分院	19			

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>		都道府県名	
		宮城県	
市町村・組合名			
病院名 精神医療センター(地方独立行政法人宮城県立病院機構)			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	38.9	-	-
療養	-	-	71.4	77.3	-	-
結核	-	-	13.9	0.2	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	62.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	25.1	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	162	124	52.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	20,687	8,941	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	303,182	34,177	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	133.0	
注射	-	108.3	134.0	
計	-	111.9	133.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	11.9	
	外来	-	5.9	6.3	
看護部門	入院	-	0.8	1.3	
	外来	-	1.3	0.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	6.5		
看護部門	-	89.1	48.5		
薬剤部門	-	4.5	1.6		
事務部門	-	17.8	9.8		
給食部門	-	2.9	1.6		
放射線部門	-	4.3	0.5		
臨床検査部門	-	5.6	1.0		
その他	-	14.3	9.1		
全職員	-	161.4	78.6		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	5,940	-9.2			6,542	-8.3	7,134
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益 (うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	5,940	-9.2			6,542	-8.3	7,134
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	5,940	-9.2			6,542	-8.3	7,134
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	104.8	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	8.7	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	6.1	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	1.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	13.5	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	33.3	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	18.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	5,940	-9.2			6,542	-8.3	7,134
(うち支払利息)	5,940	-9.2	1.3	2.7	6,542	-8.3	7,134
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	101.4	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	62.2	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	34.2	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	58.2	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	33.8	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	66.7	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	43.0	46.2
看護師	-	-	484,378	40.3	45.0
准看護師	-	-	469,213	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	44.8	46.2
医療技術員	-	-	478,447	40.4	45.0
その他職員	-	-	417,671	50.0	52.4
全職員	-	-	591,022	42.2	45.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>		都道府県名	
		宮城県	
市町村・組合名			
病院名 がんセンター(地方独立行政法人宮城県立病院機構)			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	112.7	
注射	-	108.3	109.3	
計	-	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	3.6	
	外来	-	5.9	6.0	
看護部門	入院	-	0.8	0.7	
	外来	-	1.3	1.2	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	22.9		
看護部門	-	89.1	92.2		
薬剤部門	-	4.5	4.7		
事務部門	-	17.8	18.5		
給食部門	-	2.9	2.7		
放射線部門	-	4.3	4.5		
臨床検査部門	-	5.6	6.0		
その他	-	14.3	14.4		
全職員	-	161.4	166.0		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	58,836	-23.6			76,998	-18.8	94,767
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	58,836	-23.6			76,998	-18.8	94,767
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	58,836	-23.6			76,998	-18.8	94,767
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	58,836	-23.6			76,998	-18.8	94,767
(うち支払利息)	58,836	-23.6	-	1.3	76,998	-18.8	94,767
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	経常損益	-			-	-	-
	純損益	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	101.7	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	82.8	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.5	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	15.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	11.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	90.0	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>		都道府県名	
		宮城県	
市町村・組合名			
病院名			
こども病院(地方独立行政法人宮城県立こども病院)			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	-	-
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	-	-	66.4	65.9	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	-	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	-	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	81,977	-6.8			87,972	-6.3	93,865
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	81,977	-6.8			87,972	-6.3	93,865
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	81,977	-6.8			87,972	-6.3	93,865
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	29.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.9	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	81,977	-6.8			87,972	-6.3	93,865
(うち支払利息)	81,977	-6.8	1.3	1.5	87,972	-6.3	93,865
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	経常損益	-			-	-	-
	純損益	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	79.7	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	20.8	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	15.6	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	84.8	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。





# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
宮城県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	石巻市		
病院名	石巻市立牡鹿病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,588 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	3	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	その他
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	25	54.1	67.3	55.5	55.3	40.6
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	25	54.1	66.4	55.7	55.3	40.6
平均在院日数(一般病床のみ)		34.2	18.1	22.4	28.7	20.7

区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	14	53	259.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	14	53	250.9
対前年度伸率	40.0	-5.4	-
平成30年度	10	56	366.5

区分	入院	外来
令和2年度	11,996	13,029
全国平均	50,452	15,123
類似平均	23,615	7,608
対前年度伸率	-2.2	-6.6
令和元年度	12,264	13,949
対前年度伸率	-8.3	0.8
平成30年度	13,379	13,839

区分	医師	看護部門
令和2年度	112,596	26,081
全国平均	272,905	58,694
類似平均	227,033	35,867
対前年度伸率	-65.6	-16.6
令和元年度	326,904	31,256
対前年度伸率	0.6	1.0
平成30年度	325,003	30,953

投薬	全国平均	類似平均
注射	140.2	117.1
計	174.2	108.3
計	141.6	111.9

区分	入院	外来	全国平均	類似平均
医師	2.5	3.6	3.6	5.2
看護部門	6.4	5.9	5.9	13.6
看護部門	0.6	0.8	0.8	0.8
看護部門	1.5	1.3	1.3	2.2

区分	全国平均	類似平均
医師	24.0	22.9
看護部門	96.0	89.1
薬剤部門	8.0	4.5
事務部門	16.0	17.8
給食部門	20.0	2.9
放射線部門	4.0	4.3
臨床検査部門	4.0	5.6
その他	8.0	14.3
全職員	180.0	161.4

累積欠損金比率(％)	209.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支比率(％)	38.8
修正医業収益(千円)	239,633

区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	720,516	3.9	693,486	17.7	589,088		
1 医業収益	346,634	0.4	345,212	5.0	328,881		
(1) 入院収益	59,188	-4.7	62,094	25.4	49,514		
(2) 外来収益	166,905	-5.8	177,200	-5.6	187,738		
診療収入計	226,093	-5.5	239,294	0.9	237,252		
(3) その他医業収益	120,541	13.8	105,918	15.6	91,629		
(うち他会計負担金)	107,001	13.2	94,540	17.0	80,789		
2 医業外収益	371,332	6.6	348,274	33.8	260,207		
(うち国・都道府県補助金)	6,390	-	-	-	-		
(うち他会計補助・負担金)	306,172	4.5	292,876	41.9	206,433		
(うち長期前受金戻入)	49,376	7.8	45,818	4.3	43,910		
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-		
3 特別利益	2,550	-	-	-	-		
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-		
総費用	641,739	-0.4	644,346	-1.6	655,025		
1 医業費用	618,197	-0.8	623,109	-1.8	634,217		
(1) 職員給与	323,894	37.6	93.4	62.1	89.0		
(2) 材料費	105,228	-5.3	30.4	25.3	14.0		
(うち薬品費)	89,045	-8.4	25.7	13.5	7.9		
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,071	19.1	4.3	11.4	5.4		
(3) 減価償却費	61,351	-6.8	17.7	9.5	13.0		
(4) 経費	119,960	-42.5	34.6	22.7	47.1		
(うち委託料)	65,735	8.9	19.0	12.6	22.5		
(5) 研究研修費	307	-67.8	954	-6.8	1,024		
(6) 資産減耗費	7,457	600.2	1,065	-	-		
2 医業外費用	20,992	0.1	20,979	17.9	17,791		
(うち支払利息)	114	-17.4	-	1.3	1.3		
3 特別損失	2,550	888.4	258	-91.4	3,017		
損益	経常損益	78,777	49,398	-62,920			
純損益	78,777	49,140	-65,937				
累積欠損金	429,647	-15.5	508,424	-8.8	557,564		
経常収支比率	112.3	101.9	98.5	107.7	90.3		
医業収支比率	56.1	83.2	61.0	55.4	51.9		
他会計繰入金対経常収益比率	57.5	12.3	34.7	55.9	48.8		
他会計繰入金対医業収益比率	119.2	16.0	60.0	112.2	87.3		
他会計繰入金対総収益比率	57.3	12.2	34.9	55.9	48.8		
実質収益対経常費用比率	47.7	89.3	64.4	47.5	46.3		

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	2	1,625,500	1,400,424	50.2	43.0	47.8
看護師	16	500,438	484,378	48.4	40.3	46.0
准看護師	3	376,333	469,213	53.0	52.9	53.1
事務職員	4	473,917	517,057	57.8	44.8	46.3
医療技術員	5	459,067	478,447	55.2	40.4	46.8
その他職員	-	-	417,671	62.6	50.0	52.5
全職員	30	552,600	591,022	53.6	42.2	47.6

区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	245,536	413,173
資本勘定繰入	12,721	25,440
計	258,257	438,613

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
宮城県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with hospital details: 市町村・組合名 (塩竈市), 病院名 (塩竈市立病院), 施設及び業務概況等 (法適用区分: 条例全部, 病院区分: 一般病院, etc.)

Table: 病床利用率・平均在院日数 (%・日)
Columns: 区分, 病床数, 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 平成30年度
Rows: 一般, 療養, 結核, 精神, 感染症, 計

Table: 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)
Columns: 区分, 入院, 外来, 外来入院患者比率
Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, etc.

Table: 患者1人1日当たり診療収入 (円・%)
Columns: 区分, 入院, 外来
Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, etc.

Table: 職員1人1日当たり診療収入 (円・%)
Columns: 区分, 医師, 看護部門
Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, etc.

Table: 薬品使用効率 (%)
Columns: 投薬, 注射, 計, 全国平均, 類似平均

Table: 職員1人1日当たり患者数(人)
Columns: 医師, 看護部門, 入院, 外来, 全国平均, 類似平均

Table: 100床当たり職員数(人)
Columns: 医師, 看護部門, 薬剤部門, etc., 全国平均, 類似平均

Table: 資金不足等の状況
Columns: 累積欠損金比率(%), 健全化法上の資金不足額(千円), etc.

Table: 修正医業収支の状況
Columns: 修正医業収支比率(%), 修正医業収益(千円)

Main financial statement table: 損益計算書 (千円・%)
Columns: 区分, 令和2年度 (対前年度増減率), 費用医業収益, 全国平均, 類似平均, 令和元年度 (対前年度増減率), 平成30年度

Table: 職員給与と平均年齢(歳)
Columns: 区分, 職員数(人), 平均給与(円), 平均年齢(歳)

Table: 他会計からの繰入状況(千円)
Columns: 区分, 基準額, 実繰入額

Table: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移
Columns: 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%)

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。





病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		宮城県	
市町村・組合名	気仙沼市		
病院名	気仙沼市立本吉病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	1,902㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	38	52.3	67.3	55.5	52.7	53.7
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	38	52.3	66.4	55.7	52.7	53.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	18.1	22.4	21.2	21.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	20	94	314.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-18.3	-
令和元年度	20	115	376.5
対前年度伸率	-	-2.5	-
平成30年度	20	118	386.5

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	入院	外来
令和2年度	23,719	7,994
全国平均	50,452	15,123
類似平均	23,615	7,608
対前年度伸率	0.9	8.7
令和元年度	23,518	7,353
対前年度伸率	-4.5	-3.5
平成30年度	24,638	7,620

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	208,188	37,360
全国平均	272,905	58,694
類似平均	227,033	35,867
対前年度伸率	16.1	-4.3
令和元年度	179,320	39,026
対前年度伸率	-10.2	-2.4
平成30年度	199,760	39,976

薬品使用効率 (%)		全国平均	類似平均
投薬	100.0	117.1	122.6
注射	100.0	108.3	117.5
計	100.0	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数 (人)		全国平均	類似平均
医師	入院	4.3	3.6
	外来	13.4	5.9
看護部門	入院	0.8	0.8
	外来	2.4	1.3

100床当たり職員数 (人)		全国平均	類似平均
医師	28.9	22.9	16.8
看護部門	68.4	89.1	75.7
薬剤部門	5.3	4.5	3.9
事務部門	23.7	17.8	19.9
給食部門	2.6	2.9	5.2
放射線部門	2.6	4.3	3.8
臨床検査部門	5.3	5.6	4.8
その他	5.3	14.3	16.2
全職員	142.1	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	146.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	64.0
修正医業収益(千円)	375,674

区分	令和2年度				令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	618,130	5.5			585,667	-6.5	626,171
1 医業収益	375,674	-5.3			396,569	-6.4	423,660
(1) 入院収益	172,104	-0.2			172,385	-6.0	183,357
(2) 外来収益	182,440	-10.1			202,931	-7.4	219,160
診療収入計	354,544	-5.5			375,316	-6.8	402,517
(3) その他医業収益	21,130	-0.6			21,253	0.5	21,143
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	227,489	20.4			189,016	-6.5	202,163
(うち国・都道府県補助金)	15,632	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	197,984	15.6			171,340	-2.0	174,910
(うち長期前受金戻入)	12,975	-22.5			16,739	-33.8	25,290
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	14,967	18152.4			82	-76.4	348
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	618,837	2.3			604,990	-0.9	610,367
1 医業費用	587,362	-0.4			589,605	-0.9	595,068
(1) 職員給与費	365,626	16.4	97.3	62.1	314,075	-0.7	316,260
(2) 材料費	47,654	-1.5	12.7	25.3	48,399	-6.5	51,786
(うち薬品費)	17,102	-10.3	4.6	13.5	19,057	-13.3	21,972
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,469	4.4	6.8	11.4	24,384	-3.5	25,262
(3) 減価償却費	28,309	-10.7	7.5	9.5	31,698	-14.9	37,261
(4) 経費	145,540	-24.8	38.7	22.7	193,599	2.6	188,749
(うち委託料)	81,924	-0.3	21.8	12.6	82,136	-0.1	82,196
(5) 研究研修費	172	-79.7			849	-4.5	889
(6) 資産減耗費	61	-93.8			985	700.8	123
2 医業外費用	17,443	13.9			15,311	0.1	15,296
(うち支払利息)	778	-10.0	0.2	1.3	864	-8.7	946
3 特別損失	14,032	18862.2			74	2366.7	3
損益	経常損益	-1,642			-19,331		15,459
	純損益	-707			-19,323		15,804
累積欠損金	114,782	0.6			114,075	20.4	94,752
経常収支比率	99.7			101.9	98.5		102.5
医業収支比率	64.0			83.2	61.0		71.2
他会計繰入金対経常収益比率	32.8			12.3	34.7		29.3
他会計繰入金対医業収益比率	52.7			16.0	60.0		43.2
他会計繰入金対総収益比率	32.0			12.2	34.9		29.3
実質収益対経常費用比率	67.0			89.3	64.4		73.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	3	1,209,083	1,400,424	46.8	43.0
看護師	26	444,196	484,378	42.5	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	5	463,950	517,057	48.6	44.8
医療技術員	6	453,389	478,447	47.3	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	40	505,410	591,022	45.1	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	198,691	197,984
資本勘定繰入	6,966	6,966
計	205,657	204,950

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



# 病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名  
宮城県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	登米市		
病院名	登米市立米谷病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,823 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業	許可	看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

病床利用率・平均在院日数 (%,日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	40	52.7	67.3	61.3	56.8	59.9
療養	50	77.4	71.4	66.5	70.1	31.4
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	90	66.4	66.4	62.3	64.2	55.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	18.1	23.5	20.1	16.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人,%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	60	114	126.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	3.4	-14.3	
令和元年度	58	133	150.8
対前年度伸率	87.1	-6.3	
平成30年度	31	142	306.1

患者1人1日当たり診療収入 (円,%)		
区分	入院	外来
令和2年度	23,777	7,068
全国平均	50,452	15,123
類似平均	24,824	8,843
対前年度伸率	15.2	-0.5
令和元年度	20,647	7,107
対前年度伸率	-12.1	-41.3
平成30年度	23,483	12,106

職員1人1日当たり診療収入 (円,%)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	296,606	36,772
全国平均	272,905	58,694
類似平均	282,002	37,730
対前年度伸率	6.6	11.5
令和元年度	278,216	32,991
対前年度伸率	-7.8	-22.8
平成30年度	301,911	42,714

薬品使用効率(%)		
	全国平均	類似平均
投薬	123.3	117.1
注射	44.3	108.3
計	55.1	111.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	全国平均
医師	9.1	3.6	6.8
看護部門	11.5	5.9	12.8
	1.1	0.8	0.9
	1.4	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	44.4	22.9	
看護部門	71.1	89.1	
薬剤部門	4.4	4.5	
事務部門	12.2	17.8	
給食部門	2.2	2.9	
放射線部門	2.2	4.3	
臨床検査部門	3.3	5.6	
その他	3.3	14.3	
全職員	143.3	161.4	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	282.5
健全化法上の資金不足額(千円)	556,579
健全化法上の資金不足比率(%)	9.4
地財法上の資金不足額(千円)	742,679
地財法上の資金不足比率(%)	12.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.9
修正医業収益(千円)	773,692

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	6.9	1,088,870	-3.3	1,125,983				
1 医業収益	1.8	817,638	4.1	785,379				
(1) 入院収益	18.8	436,845	64.2	266,062				
(2) 外来収益	-13.9	226,699	-46.0	419,879				
診療収入計	7.6	663,544	-3.3	685,941				
(3) その他医業収益	-23.1	154,094	55.0	99,438				
(うち他会計負担金)	-40.4	98,654	99.9	49,345				
2 医業外収益	10.5	256,831	-24.6	340,604				
(うち国・都道府県補助金)	3076.8	328	91.8	171				
(うち他会計補助・負担金)	7.5	167,595	-44.1	299,554				
(うち長期前受金戻入)	3.9	79,018	535.6	12,432				
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-				
3 特別利益	234.2	14,401	-	-				
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-				
総費用	-13.5	1,575,923	29.7	1,215,083				
1 医業費用	9.9	1,174,517	7.2	1,095,952				
(1) 職員給与	16.5	82.5	62.1	78.9				
(2) 材料	-4.0	9.1	25.3	15.6				
(うち薬品費)	-3.5	5.2	13.5	8.9				
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-4.8	3.9	11.4	6.0				
(3) 減価償却	182.3	28.9	9.5	11.7				
(4) 経費	-30.4	34.3	22.7	31.2				
(うち委託料)	5.8	17.7	12.6	14.3				
(5) 研究研修費	-32.7	2,029	40.7	1,442				
(6) 資産減耗費	-98.1	8,305	76.3	4,710				
2 医業外費用	63.4	39,045	10.7	35,282				
(うち支払利息)	12.7	13,527	102.2	6,689				
3 特別損失	-97.5	362,361	332.2	83,849				
損益								
経常損益								
純損益								
累積欠損金	8.5	2,329,982	26.4	1,842,929				
経常収支比率	82.4	101.9	100.3	88.5				
医業収支比率	64.5	83.2	72.4	69.6				
他会計繰入金対経常収益比率	21.4	12.3	23.6	24.8				
他会計繰入金対医業収益比率	28.7	16.0	35.0	32.6				
他会計繰入金対総収益比率	20.5	12.2	23.4	24.5				
実質収益対経常費用比率	64.8	89.3	76.7	66.6				

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)			平均年齢(歳)		
		当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	4	1,901,979	1,400,424	43.2	43.0	47.5	
看護師	37	520,612	484,378	49.5	40.3	45.6	
准看護師	1	234,133	469,213	46.6	52.9	52.4	
事務職員	9	554,769	517,057	49.1	44.8	45.6	
医療技術員	12	448,194	478,447	45.7	40.4	44.4	
その他職員	1	484,000	417,671	53.8	50.0	51.5	
全職員	64	592,285	591,022	47.5	42.2	46.9	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	229,511	238,942
資本勘定繰入	40,235	80,469
計	269,746	319,411

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	558,579	9.5
令和元年度	1,015,963	17.1
平成30年度	1,085,889	19.0

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



















病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				宮城県	
市町村・組合名	蔵王町				
病院名	蔵王町国民健康保険蔵王病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,084 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	10	28.8	67.3	55.5	74.2	91.6
療養	26	55.9	71.4	58.4	97.4	95.3
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	36	48.4	66.4	55.7	91.3	94.4
平均在院日数(一般病床のみ)		46.7	18.1	22.4	44.9	26.8

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	17	34	129.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-51.4	-22.7	
令和元年度	35	44	82.9
対前年度伸率	-2.8	-4.3	
平成30年度	36	46	86.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	14,252		5,392
全国平均	50,452		15,123
類似平均	23,615		7,608
対前年度伸率	11.0		-5.4
令和元年度	12,840		5,701
対前年度伸率	0.6		0.7
平成30年度	12,765		5,662

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	140,070		19,470
全国平均	272,905		58,694
類似平均	227,033		35,867
対前年度伸率	-19.5		-36.1
令和元年度	174,074		30,463
対前年度伸率	-3.6		-3.6
平成30年度	180,563		31,611

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
注	36.0	117.1	122.6
射	36.0	108.3	117.5
計	36.0	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	外来	
入院	6.6	3.6	5.2
外来	8.6	5.9	13.6
看護部門	入院	0.9	0.8
	外来	1.2	1.3
			2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
医師	77.8	22.9	16.8
看護部門	52.8	89.1	75.7
薬剤部門	2.8	4.5	3.9
事務部門	8.3	17.8	19.9
給食部門	2.8	2.9	5.2
放射線部門	2.8	4.3	3.8
臨床検査部門	2.8	5.6	4.8
その他	-	14.3	16.2
全職員	150.0	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	
修正医業収支比率(%)	37.2
修正医業収益(千円)	146,114

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	295,452	-20.1			369,691	-0.2	370,296	
1 医業収益	185,557	-33.0			276,776	-2.4	283,649	
(1) 入院収益	90,570	-44.4			162,988	-2.4	167,059	
(2) 外来収益	44,457	-25.9			60,001	-5.8	63,701	
診療収入計	135,027	-39.4			222,989	-3.4	230,760	
(3) その他医業収益	50,530	-6.1			53,787	1.7	52,889	
(うち他会計負担金)	39,443	-3.2			40,741	2.6	39,719	
2 医業外収益	107,045	15.2			92,915	7.2	86,647	
(うち国・都道府県補助金)	3,828	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	100,364	11.5			89,995	6.2	84,707	
(うち長期前受金戻入)	1,108	12.5			985	-14.9	1,157	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	2,850	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	406,984	-3.6			422,123	3.9	406,158	
1 医業費用	392,623	-4.5			411,283	3.9	395,768	
(1) 職員給与費	245,973	5.1	132.6	62.1	234,141	-2.8	240,967	
(2) 材料費	18,130	-34.7	9.8	25.3	27,770	-6.2	29,602	
(うち薬品費)	4,342	-28.6	2.3	13.5	6,083	-16.8	7,314	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,496	-33.4	4.6	11.4	12,754	-2.4	13,071	
(3) 減価償却費	10,219	-0.8	5.5	9.5	10,303	7.0	9,627	
(4) 経費	116,819	-15.6	63.0	22.7	138,457	20.3	115,082	
(うち委託料)	72,857	4.0	39.3	12.6	70,028	4.9	66,767	
(5) 研究研修費	176	-5.9			187	25.5	149	
(6) 資産減耗費	1,306	207.3			425	24.6	341	
2 医業外費用	10,865	2.1			10,638	3.3	10,302	
(うち支払利息)	226	-13.7	0.1	1.3	262	29.1	203	
3 特別損失	3,496	1630.7			202	129.5	88	
損益	経常損益	-110,886			-52,230		-35,774	
	純損益	-111,532			-52,432		-35,862	
累積欠損金	247,051	82.3			135,519	69.6	79,896	
経常収支比率	72.5		101.9	98.5	87.6		91.2	
医業収支比率	47.3		83.2	61.0	67.3		71.7	
他会計繰入金対経常収益比率	47.8		12.3	34.7	35.4		33.6	
他会計繰入金対医業収益比率	75.3		16.0	60.0	47.2		43.9	
他会計繰入金対総収益比率	47.3		12.2	34.9	35.4		33.6	
実質収益対経常費用比率	37.9		89.3	64.4	56.6		60.5	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	1	1,498,833	1,400,424	40.9	43.0	47.8
看護師	15	454,606	484,378	54.5	40.3	46.0
准看護師	4	389,500	469,213	53.8	52.9	53.1
事務職員	3	483,583	517,057	46.0	44.8	46.3
医療技術員	4	400,917	478,447	58.3	40.4	46.8
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	52.5
全職員	27	478,901	591,022	47.2	42.2	47.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	99,265	139,807
資本勘定繰入	3,579	3,579
計	102,844	143,386

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。









病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				宮城県	
市町村・組合名	美里町				
病院名	美里町立南郷病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,899 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	50	63.4	67.3	61.3	74.6	82.5
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	50	63.4	66.4	62.3	74.6	82.5
平均在院日数(一般病床のみ)		42.6	18.1	23.5	41.1	44.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	32	75	161.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-13.5	-2.6	
令和元年度	37	77	138.5
対前年度伸率	-9.8	-1.3	
平成30年度	41	78	129.7

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	17,989		6,919
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	5.8		-7.0
令和元年度	17,003		7,439
対前年度伸率	0.3		-2.6
平成30年度	16,949		7,634

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	180,578		30,043
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-21.5		-8.5
令和元年度	230,023		32,840
対前年度伸率	5.0		-8.6
平成30年度	219,166		35,921

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	94.5	117.1	113.7
注射	92.3	108.3	104.1
計	92.6	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	6.2	3.6	6.8
	10.0	5.9	12.8
看護部門	1.0	0.8	0.9
	1.7	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	58.0	22.9	13.4
看護部門	72.0	89.1	71.4
薬剤部門	4.0	4.5	3.7
事務部門	8.0	17.8	15.3
給食部門	2.0	2.9	4.4
放射線部門	2.0	4.3	3.5
臨床検査部門	6.0	5.6	3.8
その他	2.0	14.3	16.4
全職員	154.0	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	132.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.9
修正医業収益(千円)	384,302

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	628,666	-3.4			650,590	-4.9	684,463
1 医業収益	420,596	-8.2			457,925	-6.7	490,894
(1) 入院収益	207,984	-10.4			232,161	-9.1	255,287
(2) 外来収益	129,517	-8.0			140,706	-5.6	149,074
診療収入計	337,501	-9.5			372,867	-7.8	404,361
(3) その他医業収益	83,095	-2.3			85,058	-1.7	86,533
(うち他会計負担金)	36,294	-			36,294	-	36,294
2 医業外収益	204,070	5.9			192,665	-0.5	193,569
(うち国・都道府県補助金)	11,112	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	163,706	-			163,706	-	163,706
(うち長期前受金戻入)	28,316	-0.9			28,561	-1.8	29,070
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	4,000	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	687,712	5.3			653,327	-3.9	679,604
1 医業費用	652,593	4.9			621,861	-3.7	645,936
(1) 職員給与費	384,077	40.3	91.3	62.1	273,707	-6.0	291,163
(2) 材料費	62,968	-4.0	15.0	25.3	65,594	-11.1	73,777
(うち薬品費)	32,157	-13.2	7.6	13.5	37,049	-11.9	42,057
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,811	7.9	7.3	11.4	28,545	-10.0	31,720
(3) 減価償却費	50,919	-0.9	12.1	9.5	51,403	0.9	50,940
(4) 経費	153,737	-33.0	36.6	22.7	229,332	0.3	228,556
(うち委託料)	73,444	1.5	17.5	12.6	72,339	7.7	67,177
(5) 研究研修費	198	-40.5			333	-16.5	399
(6) 資産減耗費	694	-53.5			1,492	35.5	1,101
2 医業外費用	31,119	-			31,124	-7.6	33,668
(うち支払利息)	12,842	-16.4	3.1	1.3	15,363	-13.6	17,781
3 特別損失	4,000	1069.6			342	-	-
損益							
経常損益	-59,046				-2,395		4,859
純損益	-59,046				-2,737		4,859
累積欠損金	558,475	11.8			499,429	0.6	496,692
経常収支比率	91.4		101.9	100.3	99.6		100.7
医業収支比率	64.4		83.2	72.4	73.6		76.0
他会計繰入金対経常収益比率	32.0		12.3	23.6	30.7		29.2
他会計繰入金対医業収益比率	47.6		16.0	35.0	43.7		40.7
他会計繰入金対総収益比率	31.8		12.2	23.4	30.7		29.2
実質収益対経常費用比率	62.1		89.3	76.7	69.0		71.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	2	1,807,625	1,400,424	40.0	43.0	47.5
看護師	16	501,667	484,378	46.8	40.3	45.6
准看護師	7	475,821	469,213	48.8	52.9	52.4
事務職員	3	486,778	517,057	54.0	44.8	45.6
医療技術員	6	515,583	478,447	51.1	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	61.9	50.0	51.5
全職員	34	574,847	591,022	46.8	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	268,053	200,000
資本勘定繰入	60,478	60,478
計	328,531	260,478

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名 宮城県
市町村・組合名	女川町			
病院名	女川町立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	61.3	-	-
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	-	-	66.4	62.3	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	23.5	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	24,824	8,843	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	282,002	37,730	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	113.7
注射	-	108.3	104.1
計	-	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	6.8
	外来	-	5.9	12.8
看護部門	入院	-	0.8	0.9
	外来	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	13.4
看護部門	-	89.1	71.4
薬剤部門	-	4.5	3.7
事務部門	-	17.8	15.3
給食部門	-	2.9	4.4
放射線部門	-	4.3	3.5
臨床検査部門	-	5.6	3.8
その他	-	14.3	16.4
全職員	-	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	4,877	-12.1			5,548	-10.5	6,200	
1 医業収益	-	-			-	-	-	
(1) 入院収益	-	-			-	-	-	
(2) 外来収益	-	-			-	-	-	
診療収入計	-	-			-	-	-	
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-	
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-	
2 医業外収益	4,877	-12.1			5,548	-10.5	6,200	
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-	
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	4,877	-12.1			5,548	-10.5	6,200	
1 医業費用	-	-			-	-	-	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	78.9	-	-	-	
(2) 材料費	-	-	25.3	15.6	-	-	-	
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.9	-	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	6.0	-	-	-	
(3) 減価償却費	-	-	9.5	11.7	-	-	-	
(4) 経費	-	-	22.7	31.2	-	-	-	
(うち委託料)	-	-	12.6	14.3	-	-	-	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-	
2 医業外費用	4,877	-12.1			5,548	-10.5	6,200	
(うち支払利息)	4,877	-12.1	1.3	1.7	5,548	-10.5	6,200	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	経常損益	-			-	-	-	
	純損益	-			-	-	-	
累積欠損金	-	-			-	-	-	
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0	
医業収支比率	-		83.2	72.4	-		-	
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	23.6	-		-	
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	35.0	-		-	
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	23.4	-		-	
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	76.7	100.0		100.0	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	47.5
看護師	-	-	484,378	-	40.3	45.6
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	52.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.6
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	51.5
全職員	-	-	591,022	-	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				宮城県	
市町村・組合名	南三陸町				
病院名	南三陸病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,554 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	40	71.8	67.3	61.3	73.8	79.5
療養	50	91.3	71.4	66.5	95.3	96.5
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	90	82.6	66.4	62.3	85.7	89.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	18.1	23.5	12.1	11.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	74	184	164.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-3.9	-10.2	
令和元年度	77	205	174.6
対前年度伸率	-3.8	0.5	
平成30年度	80	204	169.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	27,217		10,522
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	2.9		6.9
令和元年度	26,451		9,843
対前年度伸率	-3.9		4.9
平成30年度	27,524		9,382

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	414,372		43,449
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	24.9		-8.5
令和元年度	331,872		47,463
対前年度伸率	3.0		-6.5
平成30年度	322,256		50,741

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
注射	47.6	117.1	113.7
計	82.1	108.3	104.1
	70.0	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
区分	入院	外来	
医師	9.3	3.6	6.8
	15.3	5.9	12.8
看護部門	1.0	0.8	0.9
	1.6	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
区分			
医師	8.9	22.9	13.4
看護部門	96.7	89.1	71.4
薬剤部門	1.1	4.5	3.7
事務部門	14.4	17.8	15.3
給食部門	2.2	2.9	4.4
放射線部門	5.6	4.3	3.5
臨床検査部門	4.4	5.6	3.8
その他	20.0	14.3	16.4
全職員	153.3	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.9
修正医業収益(千円)	1,261,680

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	2,085,726	12.4			1,855,563	-1.8	1,889,901
1 医業収益	1,319,680	-1.6			1,341,070	-2.8	1,379,389
(1) 入院収益	738,874	-1.1			746,850	-7.2	804,618
(2) 外来収益	471,092	-2.9			485,392	4.2	466,038
診療収入計	1,209,966	-1.8			1,232,242	-3.0	1,270,656
(3) その他医業収益	109,714	0.8			108,828	0.1	108,733
(うち他会計負担金)	58,000	-			58,000	5.5	55,000
2 医業外収益	724,844	40.9			514,493	0.8	510,512
(うち国・都道府県補助金)	62,164	14630.8			422	-	422
(うち他会計補助・負担金)	394,035	62.8			242,000	0.8	240,000
(うち長期前受金戻入)	257,464	-1.1			260,316	0.3	259,459
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	41,202	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	2,064,275	3.1			2,002,007	-1.5	2,032,865
1 医業費用	1,886,174	0.7			1,872,446	-1.8	1,906,494
(1) 職員給与費	916,460	8.1	69.4	62.1	848,155	-8.4	926,084
(2) 材料費	187,488	4.7	14.2	25.3	178,996	-3.7	185,883
(うち薬品費)	58,172	-6.1	4.4	13.5	61,933	-5.1	65,291
(うち薬品費以外の医薬材料費)	112,911	12.6	8.6	11.4	100,273	-2.1	102,406
(3) 減価償却費	287,507	-1.0	21.8	9.5	290,360	-0.2	291,075
(4) 経費	492,998	-10.6	37.4	22.7	551,219	10.2	500,204
(うち委託料)	227,392	1.6	17.2	12.6	223,745	6.0	211,041
(5) 研究研修費	1,646	-55.7			3,716	14.4	3,248
(6) 資産減耗費	75	-			-	-	-
2 医業外費用	136,899	5.7			129,561	2.5	126,371
(うち支払利息)	2,281	-11.9	0.2	1.3	2,590	-10.0	2,877
3 特別損失	41,202	-			-	-	-
損益	21,451				-146,444		-142,964
経常損益	21,451				-146,444		-142,964
純損益	21,451				-146,444		-142,964
累積欠損金	868,458	-74.1			3,349,590	4.6	3,203,146
経常収支比率	101.1		101.9	100.3	92.7		93.0
医業収支比率	70.0		83.2	72.4	71.6		72.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.3	23.6	16.2		15.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.3		16.0	35.0	22.4		21.4
他会計繰入金対総収益比率	21.7		12.2	23.4	16.2		15.6
実質収益対経常費用比率	78.7		89.3	76.7	77.7		78.5

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	6	1,899,778	1,400,424	43.3	43.0	47.5
看護師	53	444,936	484,378	46.6	40.3	45.6
准看護師	8	447,554	469,213	57.5	52.9	52.4
事務職員	10	458,153	517,057	51.7	44.8	45.6
医療技術員	28	390,183	478,447	41.3	40.4	44.4
その他職員	6	338,903	417,671	41.0	50.0	51.5
全職員	111	504,427	591,022	45.8	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	452,035	452,035
資本勘定繰入	7,360	54,287
計	459,395	506,322

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 宮城県	
市町村・組合名	白石市外二町組合				
病院名	公立刈田総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,164 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救 感 災 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	254	44.5	67.3	65.3	60.6	59.7
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	4	-	13.9	2.4	-	0.3
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	4	27.3	25.3	23.3	-	0.1
計	262	43.6	66.4	65.6	59.0	58.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	18.1	16.2	15.0	16.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	114	428	249.4
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-37.4	-18.6	
令和元年度	182	526	189.9
対前年度伸率	1.7	1.0	
平成30年度	179	521	194.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	40,930		11,558
全国平均	50,452		15,123
類似平均	42,207		11,549
対前年度伸率	-2.8		8.8
令和元年度	42,113		10,623
対前年度伸率	1.5		2.6
平成30年度	41,472		10,350

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	273,274		45,581
全国平均	272,905		58,694
類似平均	287,985		55,725
対前年度伸率	-14.5		-25.1
令和元年度	319,714		60,854
対前年度伸率	-4.0		15.2
平成30年度	333,148		52,842

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		99.8
注射	108.3		103.1
計	111.9		102.3

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	3.9	3.6	4.8
	9.8	5.9	7.5
看護部門	0.7	0.8	0.9
	1.6	1.3	1.5

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	71.8	22.9	19.8
看護部門	61.5	89.1	80.9
薬剤部門	3.4	4.5	3.9
事務部門	14.1	17.8	17.7
給食部門	1.5	2.9	2.6
放射線部門	3.4	4.3	3.7
臨床検査部門	5.3	5.6	4.8
その他	20.6	14.3	15.0
全職員	181.7	161.4	148.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	472.7
健全化法上の資金不足額(千円)	198,007
健全化法上の資金不足比率(%)	5.9
地財法上の資金不足額(千円)	1,443,907
地財法上の資金不足比率(%)	43.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.5
修正医業収益(千円)	3,074,634

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	4,306,299	-12.5			4,921,042	-2.7	5,055,610
1 医業収益	3,352,134	-27.3			4,608,915	2.8	4,483,527
(1) 入院収益	1,704,671	-39.1			2,799,993	3.3	2,710,111
(2) 外来収益	1,200,780	-10.5			1,340,941	1.9	1,316,313
診療収入計	2,905,451	-29.8			4,140,934	2.8	4,026,424
(3) その他医業収益	446,683	-4.6			467,981	2.4	457,103
(うち他会計負担金)	277,500	2.0			272,105	1.7	267,612
2 医業外収益	786,734	198.2			263,832	-48.2	509,311
(うち国・都道府県補助金)	423,820	4040.9			10,235	0.5	10,186
(うち他会計補助・負担金)	279,621	78.6			156,546	-60.7	398,613
(うち長期前受金戻入)	20,994	-24.3			27,726	-19.0	34,214
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	167,431	246.7			48,295	-23.1	62,772
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	5,186,025	-10.0			5,763,015	3.0	5,596,176
1 医業費用	4,763,682	-12.4			5,436,117	2.5	5,306,029
(1) 職員給与費	2,615,353	-0.6	78.0	62.1	2,631,363	6.9	2,461,670
(2) 材料費	436,490	-31.5	13.0	25.3	637,637	5.1	606,878
(うち薬品費)	232,976	-12.4	7.0	13.5	265,881	-	265,881
(うち薬品費以外の医薬材料費)	203,514	-45.3	6.1	11.4	371,756	9.0	340,997
(3) 減価償却費	382,167	-12.4	11.4	9.5	436,466	-6.3	465,719
(4) 経費	1,319,687	-22.9	39.4	22.7	1,711,751	-2.6	1,757,490
(うち委託料)	625,808	-2.3	18.7	12.6	640,562	0.6	636,645
(5) 研究研修費	5,526	-59.9			13,796	24.9	11,045
(6) 資産減耗費	4,459	-12.6			5,104	58.2	3,227
2 医業外費用	316,912	-3.1			326,898	12.7	290,147
(うち支払利息)	147,126	-13.3	4.4	1.3	169,702	14.5	148,185
3 特別損失	105,431	-			-	-	-
損益	経常損益	-941,726			-890,268		-603,338
	純損益	-879,726			-841,973		-540,566
累積欠損金	15,846,534	5.9			14,966,808	6.0	14,124,835
経常収支比率	81.5		101.9	99.9	84.6		89.2
医業収支比率	70.4		83.2	80.1	84.8		84.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.3	13.3	8.8		13.3
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		16.0	17.7	9.3		14.9
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.2	13.3	8.7		13.2
実質収益対経常費用比率	70.5		89.3	86.6	77.1		77.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	17	1,555,345	1,400,424	45.0	43.0	45.8
看護師	134	442,338	484,378	40.3	40.3	41.0
准看護師	4	448,458	469,213	54.0	52.9	51.2
事務職員	26	444,705	517,057	45.9	44.8	44.9
医療技術員	80	419,975	478,447	39.4	40.4	39.7
その他職員	2	424,370	417,671	47.0	50.0	49.6
全職員	263	518,092	591,022	42.9	42.2	42.8

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	555,323	557,121
資本勘定繰入	474,741	475,305
計	1,030,064	1,032,426

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	198,007	5.9
令和元年度	341,486	7.4
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

<b>病院経営比較表(令和2年度)</b>				都道府県名
				宮城県
市町村・組合名	黒川地域行政事務組合			
病院名	公立黒川病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	10,025 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 へ	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(代行制)	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	110	54.4	67.3	64.7	56.2	59.8
療養	60	70.0	71.4	74.9	72.5	69.3
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	170	59.9	66.4	65.9	62.0	63.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	18.1	18.6	12.3	12.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	102	208	150.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-2.9	-5.5	
令和元年度	105	220	166.8
対前年度伸率	-1.9	-13.4	
平成30年度	107	254	188.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	37,542		18,781
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率		0.5	5.2
令和元年度	37,373		17,861
対前年度伸率		3.8	6.5
平成30年度	36,000		16,766

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	7,266,795	-	-

薬品使用効率(%)			
	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	116.5	
注射	108.3	108.2	
計	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	-	3.6	5.8
	-	5.9	10.0
看護部門	-	0.8	1.0
	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
	全国平均	類似平均	
医師	22.9	16.0	
看護部門	89.1	71.6	
薬剤部門	4.5	3.3	
事務部門	0.6	17.8	16.8
給食部門	2.9	3.0	
放射線部門	4.3	3.4	
臨床検査部門	5.6	4.4	
その他	14.3	14.9	
全職員	161.4	133.4	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	6.2
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.5
修正医業収益(千円)	2,568,613

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	2,861,474	-3.0			2,949,534	-1.6	2,996,845
1 医業収益	2,578,613	-5.4			2,726,867	-2.5	2,796,207
(1) 入院収益	1,396,152	-3.1			1,440,582	2.1	1,411,140
(2) 外来収益	1,053,051	-8.3			1,148,700	-7.5	1,241,240
診療収入計	2,449,203	-5.4			2,589,282	-2.4	2,652,380
(3) その他医業収益	129,410	-5.9			137,585	-4.3	143,827
(うち他会計負担金)	10,000	-			10,000	-	10,000
2 医業外収益	216,212	-2.9			222,665	11.0	200,637
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	172,432	-3.3			178,257	9.6	162,595
(うち長期前受金戻入)	43,341	-			43,339	105.0	21,138
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	66,649	3332350.0			2	100.0	1
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	2,978,279	-4.8			3,127,848	-3.3	3,236,170
1 医業費用	2,871,350	-6.7			3,078,568	-3.2	3,180,336
(1) 職員給与費	3,668	-13.6	0.1	62.1	4,247	-82.7	24,560
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	217,859	0.3	8.4	9.5	217,279	22.1	177,923
(4) 経費	2,648,615	-7.2	102.7	22.7	2,854,543	-4.1	2,975,680
(うち委託料)	2,588,781	-7.4	100.4	12.6	2,796,422	-4.5	2,929,290
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	1,208	-51.7	-	-	2,499	15.0	2,173
2 医業外費用	42,221	-14.1	-	-	49,132	-11.3	55,366
(うち支払利息)	42,221	-14.1	1.6	1.3	49,132	-11.3	55,366
3 特別損失	64,708	43621.6	-	-	148	-68.4	468
損益	経常損益	-118,746			-178,168		-238,858
	純損益	-116,805			-178,314		-239,325
累積欠損金	3,517,586	3.4			3,400,781	5.5	3,222,467
経常収支比率	95.9		101.9	100.3	94.3		92.6
医業収支比率	89.8		83.2	79.7	88.6		87.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.3	15.5	6.4		5.8
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		16.0	20.8	6.9		6.2
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.2	15.6	6.4		5.8
実質収益対経常費用比率	89.7		89.3	84.8	88.3		87.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	1	247,667	517,057	25.0	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	1	247,667	591,022	25.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	58,040	182,432
資本勘定繰入	214,754	425,166
計	272,794	607,598

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。



病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名
				宮城県
市町村・組合名	みやぎ県南中核病院企業団			
病院名	みやぎ県南中核病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	26,364 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	33	指定病院の状況	救臨へ災地輪	
許可公営企業	許可	看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄	ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療					
指定病院の状況欄	救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院					
	地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院					
病床利用率・平均在院日数 (単位:%)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	310	71.3	67.3	66.8	75.2	74.3
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	310	71.3	66.4	65.7	75.2	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	18.1	13.6	9.6	10.0

損益計算書 (千円・%)					
区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度		
	対前年度増減率	対前年度増減率			
総収益	9,757,167	8.1	9,028,578	4.4	8,649,853
1 医業収益	8,461,350	0.9	8,387,947	4.9	7,994,724
(1) 入院収益	5,103,153	-0.6	5,132,153	3.5	4,960,391
(2) 外来収益	2,596,356	4.7	2,479,841	7.7	2,303,347
診療収入計	7,699,509	1.1	7,611,994	4.8	7,263,738
(3) その他医業収益	761,841	-1.8	775,953	6.2	730,986
(うち他会計負担金)	523,338	11.0	471,468	12.6	418,619
2 医業外収益	1,134,117	77.1	640,292	-2.1	653,804
(うち国・都道府県補助金)	637,518	557.2	97,010	-10.5	108,374
(うち他会計補助・負担金)	353,248	-8.6	386,473	2.7	376,490
(うち長期前受金戻入)	60,530	-2.9	62,326	-8.2	67,873
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-
3 特別利益	161,700	47599.1	339	-74.4	1,325
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-
総費用	10,149,762	4.7	9,694,846	2.7	9,440,940
1 医業費用	9,391,746	3.7	9,056,120	1.7	8,908,679
(1) 職員給与費	5,215,751	18.0	4,421,522	2.3	4,321,922
(2) 材料費	1,961,036	1.7	1,927,337	12.9	1,706,452
(うち薬品費)	1,083,353	8.3	1,000,764	14.9	871,164
(うち薬品費以外の医薬材料費)	877,683	-5.3	926,573	10.9	835,288
(3) 減価償却費	582,351	12.6	6.9	9.5	517,265
(4) 経費	1,609,748	-25.0	19.0	22.7	21.7
(うち委託料)	1,029,520	2.1	12.2	12.6	12.2
(5) 研究研修費	15,424	-58.1	36,847	0.3	36,729
(6) 資産減耗費	7,436	6.7	6,966	115.4	3,234
2 医業外費用	587,126	-7.5	634,528	19.3	532,023
(うち支払利息)	169,873	-8.0	2.0	1.3	1.4
3 特別損失	170,890	3970.7	4,198	1663.9	238
損益	常損益	-383,405	-662,409	-792,174	
	純損益	-392,595	-666,268	-791,087	
累積欠損金	15,341,182	2.6	14,948,587	4.7	14,282,319
経常収支比率	96.2		101.9	101.7	93.2
医業収支比率	90.1		83.2	82.8	92.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.3	11.5	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		16.0	15.0	10.2
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.2	11.3	9.5
実質収益対経常費用比率	87.4		89.3	90.0	84.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)						
区分	入院	外来	外来入院患者比率			
令和2年度	221	721	217.0			
全国平均	149	352	162.9			
類似平均	218	543	166.8			
対前年度伸率	-5.2	-8.6				
令和元年度	233	789	221.7			
対前年度伸率	1.3	4.6				
平成30年度	230	754	218.8			
患者1人1日当たり診療収入 (円・%)						
区分	入院	外来	外来入院患者比率			
令和2年度	63,234	14,824	217.0			
全国平均	50,452	15,123	162.9			
類似平均	52,314	14,720	166.8			
対前年度伸率	5.2	13.2				
令和元年度	60,118	13,101	221.7			
対前年度伸率	1.8	4.6				
平成30年度	59,036	12,528	218.8			
職員1人1日当たり診療収入 (円・%)						
区分	医師	看護部門	外来入院患者比率			
令和2年度	204,004	64,167	217.0			
全国平均	272,905	58,694	162.9			
類似平均	275,365	56,918	166.8			
対前年度伸率	-3.7	3.8				
令和元年度	211,844	61,847	221.7			
対前年度伸率	0.2	2.6				
平成30年度	211,463	60,293	218.8			
薬品使用効率(%)						
	全国平均	類似平均				
投薬	-	117.1	112.7			
注射	-	108.3	109.3			
計	-	111.9	109.9			
職員1人1日当たり患者数(人)						
	全国平均	類似平均				
医師	入院	2.1	3.6	3.6		
	外来	4.6	5.9	6.0		
看護部門	入院	0.7	0.8	0.7		
	外来	1.5	1.3	1.2		
100床当たり職員数(人)						
	全国平均	類似平均				
医師	34.5	22.9	22.9			
看護部門	113.2	89.1	92.2			
薬剤部門	6.5	4.5	4.7			
事務部門	24.8	17.8	18.5			
給食部門	1.9	2.9	2.7			
放射線部門	7.7	4.3	4.5			
臨床検査部門	7.7	5.6	6.0			
その他	15.5	14.3	14.4			
全職員	211.9	161.4	166.0			
資金不足等の状況						
累積欠損金比率(%)	181.3					
健全化法上の資金不足額(千円)	668,744					
健全化法上の資金不足比率(%)	7.9					
地財法上の資金不足額(千円)	958,544					
地財法上の資金不足比率(%)	11.3					
修正医業収支の状況						
修正医業収支比率(%)	84.5					
修正医業収益(千円)	7,938,012					

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	67	1,421,495	1,400,424	41.6	43.0	43.4
看護師	293	498,259	484,378	40.0	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	49.0	52.9	53.9
事務職員	39	434,689	517,057	42.2	44.8	44.3
医療技術員	117	415,245	478,447	36.4	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	55.2	50.0	49.7
全職員	516	598,233	591,022	40.8	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,099,194	876,586
資本勘定繰入	512,370	799,177
計	1,611,564	1,675,763

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	688,596	8.1
令和元年度	946,312	11.3
平成30年度	794,868	9.9

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。  
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。  
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。  
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。